

2013:東芝 超電導1.5TMRI装置Vantage Elan発売



- SPEEDER技術対応:複数の受信コイルを同時に接続できるMulti Platform RF Systemを採用。RFコイルとしてOctave SPEEDER(オプション)で接続可能
- 短時間で高精度の位置決め:頭部や脊椎の形状を解析し、各断面の位置決めROI設定をアシストするNeuroLine(頭部)、SpineLine(脊椎)を標準、CradioLine(心臓)をオプションで搭載
- 静音化機構搭載:Pianishimo Σ を搭載。
- 省設置スペース:最小設置面積約23m²(従来機種より29%省スペース)
- 省電力化:電源容量を25kVAに低減し、システム消費電力を従来機種の50%に削減
- 設置工程の短縮:ユニット数削減及び搬入方法の見直しにより、据え付け期間を最短5日に短縮